

＜言語文化研究科 言語文化専攻 修士課程＞ 科目詳細・出願資格

試験科目	科目詳細
筆記試験①	外国語 英語、中国語、ドイツ語、フランス語、日本語※1 から1つ選択 専門科目※2 日本語学、日本文学（古典）、日本文学（近現代）、英米文学※3、中国文学（古典）、 中国文学（近現代）、日本語教育、英語学※3、英語教育※3、中国語学から1つ選択
筆記試験②	小論文 専門科目※2 日本語学、日本文学（古典）、日本文学（近現代）、英米文学※3、中国文学（古典）、 中国文学（近現代）、日本語教育、英語学※3、英語教育※3、中国語学から1つ選択
筆記試験③	外国語 日本語、英語、中国語から1つ選択※4 専門科目※2 日本語学、日本文学（古典）、日本文学（近現代）、英米文学※3、中国文学（古典）、 中国文学（近現代）、日本語教育、英語学※3、英語教育※3、中国語学から1つ選択
口頭試問	専攻するコースの領域について面接を行う。
書類審査および国際電話などでの 面接試験※2	次の内、入学後予定する研究分野および提出された小論文や関連事項に関して、20分程度の電話 面接などを行う。 日本語学、日本文学（古典）、日本文学（近現代）、英米文学、中国文学（古典）、 中国文学（近現代）、日本語教育、英語学、英語教育、中国語学

＜備考＞

※1：一般入学選考の外国語（日本語）は、日本語を母語としない者に限ります。希望者は事前に入学センター事務室越谷オフィスに相談してください。

※2：受験するコースと専門科目についての制限があります。入学後、学生は修士論文を書くための研究指導を受ける主たる研究分野を選び、所属することになります。その予定する研究分野と受験する専門科目とは一致している必要があります。

※3：英語学・英米文学・英語教育については、事前に申し出があれば英語のみを使用して解答することができます。

※4：受験するコースと外国語科目についての制限があります。予定する研究分野と受験する外国語科目とは一致している必要があります。母語とする言語は選択できません。

出願資格

【Ⅰ期】【Ⅲ期】

学内入学選考

次の要件のうち1.および2.に該当し、かつ3.または4.のいずれかを満たしている者。

- 1.本学大学院言語文化研究科修士課程言語文化専攻を専願とする者。
- 2.本学の学部の教員が特に研究能力があると認めて推薦する者。
- 3.本学の学部を卒業した者または2021年3月までに卒業見込みの者。
- 4.外国人留学生の場合は、下記のAおよびBの要件を満たす者。

A.外国籍を有し、学校教育における16年の課程を修了した者、または、これに準ずる者。

B.本学の学生であって、大学院での学修に耐え得る日本語能力を持つことを、本学の学部の教員が証明できる者。

※学内入学選考に出願するためには事前申請が必要のため、事前に入学センター事務室越谷オフィスに相談の上、本学指定日までに必要書類を提出してください。

一般入学選考

次の1.～4.のいずれかの要件に該当する者。

- 1.日本の大学を卒業した者、および2021年3月までに卒業見込みの者。
- 2.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2021年3月までに修了見込みの者。
- 3.文部科学大臣の指定した者。
- 4.本研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2021年4月1日現在22歳以上の者。

※4.については出願前に受験資格審査を行うため、該当すると思われる者は、事前に入学センター事務室越谷オフィスへ相談の上、本学指定日までに必要書類を提出してください。

社会人入学選考

次の要件に該当する者。

- 1.日本の大学卒業後、3年以上経過し、かつ専門にかかわる3年以上の実務経験を有する者。

＜言語文化研究科 言語文化専攻 修士課程＞ 科目詳細・出願資格

留学生入学選考

次の1.～3.のいずれかの要件に該当し、かつ4および5を満たす者。

- 1.外国籍を有し、外国において学校教育における16年の課程を修了し、その国の大学を卒業した者、または2021年3月までに卒業見込みの者。
- 2.外国籍を有し、日本の大学を卒業した者、または2021年3月までに卒業見込みの者。
- 3.外国籍を有し、本研究科において、個別の受験資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2021年4月1日現在22歳以上の者。

※3.については出願前に受験資格審査を行うため、該当すると思われる者は、事前に入学センター事務局越谷オフィスに相談の上、本学指定日までに必要書類を提出してください。

4.入学後「留学」の在留資格に変更できる者。

5. ①日本語学・日本文学（古典）・日本文学（近現代）・日本語教育を研究分野とし、1.の資格で出願する者については、本研究科で学修を行う上で、十分な日本語能力を有する者。

②英語学・英米文学・英語教育を研究分野とする者については、出願前1年以内にTOEFLもしくはTOEIC Listening & Reading（旧TOEIC）を受験済みである者。

③中国語学・中国文学（古典）・中国文学（近現代）を研究分野とする者については、原則として、「日本留学試験（教科書日本語）」を受験済みの方、または「日本語能力試験 N1（旧1級）」を受験済みである者。

※これらの試験を受験済みでない者は、事前に入学センター事務局越谷オフィスに相談してください。

【留学生入学選考に国外から出願する場合】

本学では「アドバイザー」制度を設けています。出願にあたっては「アドバイザー」をあらかじめ決めてください。「アドバイザー」の方には、入学願書の提出、合格通知の受取り、学納金の納入などを志願者の代わりに行っていただきます。上記のような入学試験にかかわる事柄のほか、入国審査等にかかわる志願者との連絡、住居の手配などを行っていただき、在学中にも、留学生生活上での諸問題について指導・相談に当たっていただきます。詳細については、学生募集要項でご確認ください。

【二期（国外募集）】

次の1.および2.の要件に該当する者。

- 1.主たる居住地が日本国外であること。
2. ①一般入学選考の場合、二期入試（国外募集）の出願時から試験日までの期間、日本国外で就労・就学中であること。
②留学生入学選考の場合、二期入試（国外募集）の出願時から試験日までの期間、日本に在留可能な査証を持たないこと。

一般入学選考

次の1.および2.～5.のいずれかの要件に該当する者。ただし、英語学・英米文学・英語教育を研究分野とする者については6.の要件を、中国語学・中国文学（古典）・中国文学（近現代）を研究分野とする者については7.の要件をあわせて満たす者。

- 1.日本国籍を有する者。
- 2.日本の大学を卒業した者。
- 3.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2021年3月までに修了見込みの者。
- 4.文部科学大臣の指定した者。
- 5.本研究科が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2021年4月1日現在22歳以上の者。

※5.については出願前に受験資格審査を行うため、該当すると思われる者は、2020年9月9日（水）までに入学センター事務局越谷オフィスへ相談してください。

6.出願前1年以内に、A～Cのいずれかの試験を受験済みの方で、かつ要件を満たす者。

A.TOEFL® PBTにおいて480点以上。

B.TOEFL iBT®において54点以上。

C.TOEIC Listening & Reading（TOEIC Listening&Reading IPを含む）または旧TOEIC（旧TOEIC IPを含む）において530点以上

7.大学において中国語もしくは中国文学を専攻した者、もしくは中国語圏で1年以上留学経験のある者。

留学生入学選考

次の1.～3.のいずれかの要件に該当し、かつ4および5を満たす者。

- 1.外国籍を有し、外国において学校教育における16年の課程を修了し、その国の大学を卒業した者、または2021年3月までに卒業見込みの者。
- 2.外国籍を有し、日本の大学を卒業した者。
- 3.外国籍を有し、本研究科が個別の受験資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2021年4月1日現在22歳以上の者。

※3.については出願前に受験資格審査を行うため、該当すると思われる者は本学指定日までに入学センター事務局越谷オフィスへ相談してください。

4.入学後「留学」の在留資格を取得できる者。

5. ①日本語学・日本文学（古典）・日本文学（近現代）・日本語教育を研究分野とする者については、本研究科で学修を行う上で、十分な日本語能力を有する者。

②英語学・英米文学・英語教育を研究分野とする者については、出願前1年以内にA～Cのいずれかの試験を受験済みの方で、かつ下記の要件を満たす者。

A.TOEFL® PBTにおいて480点以上。 B.TOEFL iBT®において54点以上。

C.TOEIC Listening & Reading（TOEIC Listening&Reading IPを含む）または旧TOEIC（旧TOEIC IPを含む）において530点以上

③中国語学・中国文学（古典）・中国文学（近現代）を研究分野とする者については、原則として、「日本留学試験（教科書日本語）」、または「日本語能力試験 N1（旧1級）」を受験済みである者。

※これらの試験を受験済みでない者は、事前に入学センター事務局越谷オフィスに相談してください。

【アドバイザー制度について】

本学では国外から出願する場合、「アドバイザー」制度を設けています。出願にあたっては「アドバイザー」をあらかじめ決めてください。「アドバイザー」の方には、入学願書の提出、合格通知の受取り、学納金の納入などを志願者の代わりに行っていただきます。上記のような入学試験にかかわる事柄のほか、入国審査等にかかわる志願者との連絡、住居の手配などを行っていただき、在学中にも、留学生生活上での諸問題について指導・相談に当たっていただきます。詳細については、学生募集要項でご確認ください。